

## 財務諸表に対する注記

### 1. 重要な会計方針

#### (1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券  
償却原価法(定額法)

### 2. 会計方針の変更

当事業年度に基本財産投資有価証券の買い替えを行い、購入した有価証券の取得価格は額面より超過することになった。その償還差額は、年度予算金額に匹敵するほど多額になっており、有価証券の評価方法は、これまで原価法により行ってきたが、この方法では償還時に償還差損が一度に計上され、正しい期間損益計算ができなくなるため、当年度から償却原価法へ変更した。なお、この変更に伴う当事業年度の損益の影響は軽微である。

### 3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
投資有価証券	3,603,037,936	416,031,498	432,672,903	3,586,396,531
普通預金	519,760	49,174,088	32,532,683	17,161,165
小 計	3,603,557,696	465,205,586	465,205,586	3,603,557,696
特定資産				
奨学給付引当資産	0	0	0	0
小 計	0	0	0	0
合 計	3,603,557,696	465,205,586	465,205,586	3,603,557,696

### 4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に対応 する額)
基本財産				
投資有価証券	3,586,396,531	3,586,396,531	0	0
普通預金	17,161,165	17,161,165	0	0
小 計	3,603,557,696	3,603,557,696	0	0
特定資産	0	0	0	0
小 計	0	0	0	0
合 計	3,603,557,696	3,603,557,696	0	0

### 5. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

科 目	帳簿価額	時価	評価損益
第60回利付国債20年	17,748,936	18,757,008	1,008,072
平成23年度第1回相模原市公募公債	49,974,545	50,865,650	891,105
第5回三菱UFJフィナンシャル永久社債	104,210,000	101,978,500	-2,231,500
第9回三菱UFJフィナンシャル永久社債	105,247,946	100,770,000	-4,477,946
第11回三菱UFJフィナンシャル永久社債	101,606,166	98,453,700	-3,152,466
第6回三井住友フィナンシャル永久社債	104,051,242	98,880,000	-5,171,242
合 計	482,838,835	469,704,858	-13,133,977

### 6. 附属明細書の省略

基本財産及び特定資産の明細は上記を以て省略する。